

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	いっぽのひかり			
○保護者評価実施期間	2024年 12月 11日		～ 2024年 12月 27日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20人	(回答者数)	19人
○従業者評価実施期間	2025年 2月 21日		～ 2025年 2月 28日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○訪問先施設評価実施期間	2024年 12月 11日		～ 2025年 1月 31日	
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 7日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	長年にわたり、保育園にて主任保育士をしていたことから、保育園で担任として抱えている困りや悩み等を理解しているため、保育園の現場に寄り添った支援方法を提案できている。	・保護者からの相談（連絡帳や電話など）があった場合、即時、訪問の調整を行うようにしている。 (特に、登園行き渋りや他児とのトラブル、担任との関係性など)	・必要と感じる児童に対しては、訪問の回数を増やすことも検討していくべきと考える。
2	・食事支援を行っていることから、各園の食事の様子を見るとともに、アドバイスしやすい。	・利用児の送迎時に担任などから声をかけられ、園児や園での困り感などを伝えられた時、訪問を計画している。	・食事に対して、全職員が摂食指導できるよう、学ぶ必要がある。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・回数を増やせるとよい。	・各園によって訪問受け入れ体制が若干、違う気がする。 (円の行事、イベントなどの配慮をしている)	・保育所等訪問支援に対する理解度を深めていく。
2			
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 いっぱのひかり

公表日 2025年 3月 10日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・体制整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	5			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5	第三者による外部評価は行っていない。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5			
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5		就学時など移行の際は円滑に情報共有が行えるような対応を行っている。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	5			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5		必要に応じて訪問を行うことは伝えている。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5		ご家族からの要望があれば、迅速に対応するよう努めている。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	3	2	父母の会での活動や、兄弟姉妹同士での交流の機会は設けていない。	要望があれば検討する。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1	訪問に関して、特別に発信することは行っていない。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5		訪問先の事情なども考慮した上で、当日、もしくは別日にカンファレンスを行っている。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	2	各マニュアルについて作成しているが、周知が足りていないと思われる。	各マニュアルについて周知していく。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		5	身体拘束を行うまでの対応に迫られることがないため計画には記載していない。	必要と思われる際には丁寧に説明し、了解を得て記載していく。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 いっぱひのひかり

公表日 2025年 3月 10日

利用児童数

20人

回収数

19人 (95.0%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	10	1		8	子どもも喜んでいるような道具を使わせてもらっている。	訪問先での活動の様子などを観察しての支援であるため、特別な教具教材などはありません。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	18			1		
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	19					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	17		1	1		訪問の頻度や時間について再度、丁寧な説明と相談を行っていきます。
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	18			1	日によって子どもの人数にバラつきがあると思うが、一人一人に目が行き届いているのかは気になります。	
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18			1		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18	1				
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	18			1		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18			1		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18	1				
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	17			2		訪問する際は、保育園の行事や担任の出勤状況なども含めて日程調整を行っています。
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	1				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	18			1		親子通園時に、子どもへの関わり方についての学び(ペアレントトレーニング)を行っています。
	15	必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	18			1		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	3		1		ご要望があれば対応いたしますので、お申し出いただければ、と思います。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	1				
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18			1		
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	18			1		

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	15			4		訪問先の園の先生と、訪問支援の内容について情報共有を行っておりますので、丁寧にお伝えしていきたいと思います。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	15	1		3	適切に共有とはどんな感じなのか分からなくて〇つけられませんでした。	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14			5		ホームページにて、事業所の自己評価の結果についてはお知らせしております。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18			1		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	10			9	そうだと思いますが分からないのでこっちに〇つけました。	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13			6	そうだと思いますが分からないのでこっちに〇つけました。	
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	16	1		2	聞いた事がないので（本人に）分かりません。	
	28	事業所の支援に満足していますか。	18			1	子ども達の様子を詳しく教えて下さり助かっている。	

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2025年 3月 10日

いっぼのひかり

利用児童数

20 名 2025年 1月 31日 回収数 6

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、 取り入れやすいものですか。	6			・その子の特徴を捉えて分かりやすく、対応や関わり方について アドバイスを下さるのが助かっています。 ・食卓面での対応など分かりやすく、すぐに取り入れてくれた。 ・子どもの姿をよく見て伝えてくれ、分かりやすくすぐできる ことを教えてくれる。 ・声かけの仕方(子どもへの分かりやすい伝え方)など、具体的に 教えていただけてとてもありがたいです。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足して いますか。	6			・様々な知識と他の専門機関の紹介などがあり、その子の今後を 見通した対応をしていただけた。 ・とても助かっています。満足しています。 ・大満足です。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれて いますか。	6			・その都度、適切にアドバイス。支援の仕方を教えていただけた。 ・困りごと、疑問を伝えると一緒に考え、答えてくれる。 ・分かりやすく回答して下さり、ありがたいです。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消 または軽減されましたか。	5	1		・子どもの特性による行動など、情報交換をすることで子どもの 理解が深まってよかった。 ・いつもとは違う視点で見れるようになり、軽減されてきた。 ・課題や困りごとにも的確なアドバイスをいただけたので助かって います。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	6			・手厚く支援し、保護者の子とも一緒に考えてサポートして 頂けるのがありがたい。 ・相談しやすい環境で、子どもの困り感、どうしてこうという ことを言い合える場があることに助けてられています。 ・大満足です。	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
・利用している子が週に3回、食事の所までしっかりとサポート頂き、私たちができない所を丁寧に関わって いただけるのがありがたかった。 ・その子の将来や保護者の様子から、専門機関とつながりいただき、本当に良かったです。 ・事業所と保育園での様子の具体的な様子の聞き取りができ、良い機会となった。いつも的確なアドバイスを して下さり大変ありがたく感じている。 ・当園と事業所だけでなく、保護者の方との連携も取りやすく対応して下さいるので、いつでも相談 しやすい環境になっているのでありがたいです。 ・食事の面も見て下さるので、アドバイスや支援の仕方を教えてもらうのが助かっている。 ・保育所等訪問支援では、園での本児の困りに対しての対応など、情報を共有でき、満足である。					・引き続き、保育園の現場に寄り添った訪問支援を行っていきたいと思います。	